

2017（平成29）年度
町田市立国際版画美術館
普及事業この一年
2017.4—2018.3



(左上)創作講座 リトグラフ

(右上)中学校美術・收藏作品展
(第31回町田市公立小中学校作品展関連展示)

(左下)学校との共同授業(町田市立堺中学校)
復刻浮世絵版木摺り体験

(右下)銅版画一日教室

町田市立国際版画美術館は、版画を中心とするユニークな美術館として「みる楽しみ」とともに「つくる楽しみ」を提供できる美術館をめざし、版画工房・アトリエ等で活発な普及事業を展開しています。以下に、2017（平成 29）年度の実施概要を報告いたします。

目 次

1	各種講座	p.2
	・創作講座、ピックアップ技法講座、版画一日教室、子ども講座、展覧会関連講座	
	・学校対応講座	
2	学校との共同授業	p.5
3	学校教育への協力	p.6
4	作品展	p.7
	・第 31 回 町田市公立小中学校作品展	
	・中学校美術・収蔵作品展	
	・講座受講生作品展	
	・一般開放利用者作品展	
5	作家招聘（公開制作）	p.10
6	版画工房・アトリエの一般開放	p.12
7	イベント	p.13
	・企画展関連イベント	
	・小中学生向けのイベント	
	・スタンプコーナー	
	・コンサート	
	・第 19 回ゆうゆう版画美術館まつり	
8	広報	p.19
	・当館ホームページ内「小・中学生用ページ」の新設	
	・リーフレット「展覧会スケジュール」の作成	
	・ポスター、チラシによる広報	
	・小中学校図工、美術教諭への広報	
	・美術館専用ポスター掲示板への掲示	
9	その他	p.20
	・ビデオ放映	

1 各種講座

□創作講座、ピックアップ技法講座、版画一日教室、子ども講座、展覧会関連講座

当館では創作活動を通して版画を理解していただくため、様々な講座を実施しています。技法の基礎から学べる創作講座、気軽に楽しめる版画一日教室、バラエティー豊かな子ども講座に加え、東京学芸大学と協力した夏期子ども講座を行っています。また、2018年度に開催予定の「インプリントまちだ展 2018」に関連した講座を開催し、出品アーティストとの制作体験を行いました。(担当学芸員：渡辺、上村、齋藤)

講座名		講師 (敬称略)	実施日時・会場	受講料	受講人数 (申込人数)
創作講座	銅版画	原 陽子	9/27,10/4,11,18,25, 11/1,8,15,22,29 水曜日 全 10 回 13:30~16:30 版画工房	20,000 円	15 名 (31 名)
	リトグラフ	根岸一成	2018 年 1/19,26, 2/2,9,16,23, 3/2,9,16,23 金曜日 全 10 回 13:30~16:30 版画工房	20,000 円	10 名 (36 名)
技法講座 ピックアップ	スクリーンプリント	当館学芸員	9/16(土),23(土),24(日) 全 3 回 13:30~16:30 アトリエ・版画工房	6,000 円	10 名 (25 名)
版画一日教室	リトグラフ①	小森琢己	5/12(金)11:00~16:00 版画工房	3,000 円	7 名 (20 名)
	リトグラフ②	小森琢己	5/13(土)11:00~16:00 版画工房	3,000 円	8 名 (20 名)
	銅版画① ドライポイント	馬場知子	6/10(土)10:30~16:00 版画工房	3,000 円	14 名 (33 名)
	銅版画② ドライポイント	馬場知子	6/11(日)10:30~16:00 版画工房	3,000 円	14 名 (22 名)
	スクリーンプリント①	当館学芸員	11/10(金) 10:30~16:00 アトリエ・版画工房	3,000 円	9 名 (18 名)
	スクリーンプリント②	当館学芸員	11/11(土) 10:30~16:00 アトリエ・版画工房	3,000 円	10 名 (17 名)
	木版画① 手作りの年賀状	木下泰嘉	12/5(火) 10:30~16:00 アトリエ	3,000 円	14 名 (48 名)
	木版画② 手作りの年賀状	木下泰嘉	12/6(水) 10:30~16:00 アトリエ	3,000 円	16 名 (39 名)

子ども講座	夏期子ども講座 版画でつくろう！ あったらいいな、こんなお礼	清野泰行 東京学芸大学 版画研究室 およびゼミ学生	7/22,23(土、日) 10:30～16:00 アトリエ・版画工房	2,000 円	19 名 (20 名)
	子ども講座① 雪やこんこ。あられやこんこ。 犬はよろこび庭かけまわる。	竹上 妙	12/16(土) 13:30～16:30 アトリエ	500 円	15 名 (34 名)
	子ども講座② あなただけの森をつくろう	東田理佐	2018 年 3/24(土) 13:30～16:30 アトリエ	500 円	子ども 12 名 保護者 7 名 (33 名)
関連講座 展覧会	「インプリントまちだ展 2018」 関連催事プレ・ワークショップ 記憶の繭(まゆ)をつくる	荒木珠奈	2018 年 3/30(金) 13:30～16:00 アトリエ	500 円	子ども 17 名 保護者 5 名 (26 名)

- ・ 広報は《広報まちだ》および当館ホームページへの情報掲載、チラシの配布等で行っています。
- ・ 申込は講座開催の約 1 ヶ月前に 10 日間程度の募集期間を設け、町田市イベントダイヤル（電話）もしくは当美術館ホームページ内のメールフォーム（町田市イベント申し込みシステム「イベシス」）で受付けています。
- ・ 応募が定員を超えた場合、町田市民および過去に当館の講座を未受講の方を優先して抽選を行います。
- ・ 創作講座を修了された方には修了証を交付し、作品展を開催しています（8 頁参照）。
- ・ 夏期子ども講座は東京学芸大学の学生の協力を得て行い、市民展示室 B 室で作品展を開催しました。

◆ 8 月 8 日[火]～13 日[日] 入場者数 216 名

◆ 協力者氏名：東京学芸大学 教育学部（美術） 計 19 名（順不同）

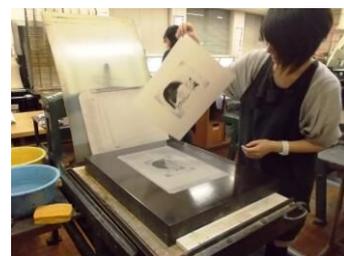
岡本彩江、梶原由莉子、岸本桜子、桐谷実結、金子瑠萌奈、桑森晶子、古川実季、橋本萌、細井萌成実、水海英里香、杉本圭将、飯島樹、久米遥子、山崎愛、中野渡和奏、藤本圭、高野雄生、柴田良美、包海青



創作講座 銅版画



ピックアップ技法講座
スクリーンプリント



リトグラファー日教室



木版画一日教室
手作りの年賀状



夏期子ども講座



子ども講座①



子ども講座②



展覧会関連講座

□学校対応講座

希望する学校に対し、普及系の学芸員が版画の制作指導を行います。版画制作のための環境が整った当館で、専門知識を備えた学芸員による講座は毎回好評を得ています。2017年度は以下の学校に対して開講しました。(担当学芸員：渡辺、上村、齋藤)

学 校 名	内 容	実施日時・会場	受講人数
町田市立町田第三中学校 美術・イラスト部	アルミ版を使用したリトグラフの 作品を制作。(受講料 1 名 500 円)	8/4(金)10:00～15:00 版画工房	生徒 14 名 引率 1 名
横浜市立鴨居中学校 美術部	銅版画による版画作品の制作体験。 (受講料 1 名 500 円)	8/8(火)10:15～16:00 版画工房	生徒 3 名 引率 2 名
東京都立小川高等学校 美術部	アルミ版を使用したリトグラフの 作品を制作。(受講料 1 名 1,500 円)	8/15(火),16(水),18(金) 10:15～15:30 版画工房	生徒 9 名 引率 1 名
東京学芸大学 教育学部美術講座絵画(版画)	アルミ版を使用したリトグラフの 作品を制作。(受講料 1 名 1,000 円)	2018 年 2/14(水),17(土) 10:15～16:00 版画工房	学生 10 名 引率 1 名



町田市立町田第三中学校
美術・イラスト部



横浜市立鴨居中学校美術部



東京都立小川高等学校美術部



東京学芸大学教育学部
美術講座絵画(版画)

2 学校との共同授業

学校教育への支援と、幅広い普及事業を行うため、美術館から学校におもむき、共同で授業を行いました。(担当学芸員：上村、齋藤)

学校名・学年	内容	実施日時	参加人数
町田市立堺中学校 2年生(5クラス・さくら学級)	授業で制作中の木版画に関連し、当館所蔵の復刻浮世絵版木の摺りを体験する。	6/6(火)8:45～14:10 各クラス50分の授業を合計5回実施。	2年生185名 さくら学級8名
町田市立町田第二中学校 3年生(5クラス合同)	「インプリントまちだ展 2017 絵描き・ながさわたかひろ、サッカー・FC町田ゼルビアでブレイク刷ルー！」(7/29～9/24)の関連催事として、出品作家のながさわたかひろ氏によるスライドトーク、創作コンセプトに基く簡単な版画制作のデモンストレーションを行う。 ※写真は10ページ参照。	7/4(火)13:20～15:10	3年生177名



堺中学校（摺りの実演）



堺中学校（摺り体験）



堺中学校（浮世絵の歴史・道具の紹介）



堺中学校（資料展示）

3 学校教育への協力

当館の施設を利用した学校教育活動への支援を行っています。2017年度は以下の協力を行いました。（担当学芸員：渡辺、上村、齋藤）

学校（団体）名	協力内容	実施日時・会場	参加人数
町田市中学校教育研究会 美術部	夏期研修会会場（アトリエ）の提供 講師の紹介。道具の貸出し。	7/26(水)10:00～16:30 アトリエ	4名
女子美術大学 芸術学部 洋画専攻 版画コース	「公共学習ゼミ」の授業の一環として 当館主催の小中学生向けイベントの 企画、実施の場の提供。 ※詳細は14ページ参照。	7/28(金)14:00～16:00 アトリエ	学部生 15名 大学院生 2名 教員 1名
町田市公立小学校教育研究会 図画工作部	夏期研修会会場（アトリエ）の提供 講師の紹介。道具の貸出し。	8/1(火)9:30～16:45 アトリエ	21名
町田市立町田第五小学校	企画展の鑑賞と当館所蔵の浮世絵 復刻版木の摺りの体験。 指導：当館学芸員	10/28(土)10:00～11:35 企画展示室、アトリエ	3～6年生 12名 引率 1名 PTA 2名



町田第五小学校（摺り体験）



町田第五小学校（完成作品）

4 作品展

□第 31 回 町田市公立小中学校作品展

日頃、子どもたちが学校で学習した美術、図画工作、書写の作品を企画展示室 1 に展示しています。2017 年度は下記のとおり開催しました。(担当学芸員：齋藤/内海)

	会 期	参加校数	出品点数	入場者数
中 学 校 美術作品展	2018 年 1 月 12 日(金)～1 月 21 日(日)	20 校	2,764 点	4,602 名
小 学 校 図画工作展	2018 年 1 月 26 日(金)～2 月 4 日(日)	42 校	1,918 点	8,566 名
小 学 校 書 写 展	2018 年 2 月 9 日(金)～2 月 18 日(日)	42 校	3,816 点	2,507 名
			計 8,498 点	計 15,675 名

- ・ 主 催：町田市（国際版画美術館）
町田市教育委員会
町田市中学校教育研究会／美術部
町田市公立小学校教育研究会／図画工作部、国語部
- ・ 作品収蔵：中学校美術作品展の出品作品の中から、時代を反映する貴重な美術資料として毎年 10 点を選定し、収蔵しています。(収蔵作品数 累計 448 点)



中学校美術作品展



小学校図画工作展



小学校書写展

□中学校美術・収蔵作品展(第31回町田市公立小中学校作品展関連展示)

中学校美術作品展の出品作品の中から毎年10点ずつ収蔵した作品は、10年ごとに中学校美術展にあわせて展示をおこなっています。前回の展示から10年を経た2017年度は、2007～2016年度の収蔵作品・全100点を展示しました。(担当学芸員：渡辺)

会 期：2018年1月12日(金)～1月21日(日)
 会 場：企画展示室1(中学校美術作品展会場内)



中学校美術・収蔵作品展

□講座受講生作品展

講座受講生作品展は、創作講座を受講された方々が制作した作品による展覧会です。受講の次年度の5月に実施しています。今回の作品展では、2016年度に実施した創作講座リトグラフと木版画の受講生と講師の作品を展示しました。参加した受講生の方々には額装や展示作業なども経験していただきました。(担当学芸員：渡辺)

【講座受講生作品展 私たちのステップ・ワン—版画講座受講生と講師による展覧会】

会 期：2017年5月30日(火)～6月4日(日)
 会 場：町田市立国際版画美術館 市民展示室B
 内 容：2016年度の創作講座受講生と講師によるリトグラフ、木版画 33点

講 座 名	講 師	出品者数	出品点数
創作講座・リトグラフ	近藤 英樹	8名	16点
創作講座・木版画	内山 良子	12名	15点



道具の展示

・ 講師作品 (参考出品)

講 師 名	タイトル (技法)
近藤 英樹	『森の遠近』(リトグラフ)
内山 良子	『ある朝目覚めると』(木版画)



会場の様子

・ 入場者数 282名

□一般開放利用者作品展

町田発 輝くアーティストたち 2017 - 版画でひらく創作の世界 -

当館の事業「版画工房・アトリエの一般開放」（12 頁参照）の利用を通じて制作された作品による版画展です。1997 年、2012 年に続き 3 回目の開催となります。

開館当初から続く当館の特色ある普及事業である「版画工房・アトリエの一般開放」の成果を発表するとともに、そこで制作された作品を公開することで「市民に版画制作の機会を提供し、市民による創作活動を活性化する」というこの事業の趣旨を多くの方に知っていただくことを目的としています。数多くの多彩な作品が出品され、来場者からも「非常に見ごたえのある展示」と好評でした。（担当学芸員：渡辺）

会 期	会 場	出品者数	出品点数
6 月 15 日(木)～25 日(日)	市民展示室 A・B	70 名	129 点 ◆木版画 12 ◆銅版画 50 ◆リトグラフ 31 ◆スクリーンプリント 28 ◆木版リトグラフ 8

・ 入場者数 1,090 名



一般開放利用者作品展 案内ハガキ



会場の様子



会場の様子

5 作家招聘(公開制作)

1987年の開館以来、国内外の美術家、版画家、刷り師の方々をお招きし、制作を公開する作家招聘事業を実施しています。版画の普及を目的として行われる公開制作は、市民の皆様が直接アーティストと触れ合うことができる得がたい機会でもあります。また、版画への興味・理解がよりいっそう進むよう、企画展の内容と関連づけた形で開催しています。

2017年度は「インプリントまちだ展 2017 絵描き・ながさわたかひろ、サッカー・FC 町田ゼルビアでブレイク^す刷ルー！」(7/29～9/24)の関連催事として、ながさわ氏をお招きしました。(担当学芸員：上村)

□学校との共同授業「誰かと繋^{つな}がる版画制作 in 町田市立町田第二中学校」

日時・内容

日時:7月4日(火) 13:20～15:10

会場:町田市立町田第二中学校 体育館

内容:作家や版画への理解を深めてもらうため、ながさわ氏によるスライドトークと、創作コンセプトに基づく簡単な版画制作のデモンストレーションを行った。

参加者数:3年生 177名



スライドトーク



体験制作



作品発表



アーティストによる講評

□公開制作 - 誰かと繋がる^{つな}版画制作 -

日時・内容
<p>日時:9月2日(土) 13:30~16:00 会場:アトリエ、版画工房 内容:これまでの作家活動についてのスライドトークと、 展示会場での参加企画「アナタに褒められたくて」 で来場者を描き、当館版画工房で製版した銅版画の刷りの実演を行った。 参加人数:54名</p>



スライドトーク



刷りの実演



刷りの実演



モデルごとに切りはなした
作品



モデルとなった来場者に
作品を渡す



ながさわ たかひろ(美術家)

1972年 山形県生まれ

2000年 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻版画コース修了

《主な作家活動および受賞歴》

2010年 「第13回岡本太郎現代芸術賞」展 特別賞 (川崎市岡本太郎美術館/川崎市)

2011年 個展「告白/ヤクルト愛」(ギャラリー東京ユマニテ/京橋)

2012年 個展「プロ野球ぬりえ 2012・前半戦」(BT gallery/神保町)

2013年 「第1回京都版画トリエンナーレ」(京都市美術館)

2014年 『プロ野球画報』(ぴあ 刊行)

個展「新・プロ野球画報～ながさわたかひろの逆襲～」(eitoeiko/神楽坂)

2015年 『プロ野球画報 2015 東京ヤクルトスワローズ全試合』(雷鳥社 刊行)

個展「プロ野球画報～ながさわたかひろ最後の聖戦～」(eitoeiko/神楽坂)

2016年 『に・褒められたくて-版画家ながさわたかひろの挑戦-』(編集社屋上 刊行)

他、グループ展など多数

6 版画工房・アトリエの一般開放

版画制作の場を広く提供するために、版画工房・アトリエの一般開放を実施しています。当館の版画講座を修了された方々も利用しています。利用者は各種プレス機・腐蝕施設・真空焼き付け機・インク・溶剤などが使用でき、自主的に制作を行います。

・利用日：毎週木・日曜日、原則として第2・第4火曜日

・利用時間：午前 9：30～13：30
午後 13：30～17：30
全日 9：30～17：30

・利用料：半日 1,200 円
全日 2,400 円

・2017 年度実施日数：119 日

一般開放の事業内容の詳細は、
美術館ホームページ内「版画工房」で
ご覧いただけます。

<http://hanga-museum.jp/print>

施設	版種	定員	年間利用者数
版画工房	銅版画	10名	1,787名
	リトグラフ	6名	1,149名
アトリエ	スクリーンプリント	8名	967名
	木版画	2名	401名
			計 4,304名



アトリエ



版画工房

7 イベント

□企画展関連イベント

展示作品や作家への理解を深め、美術館をより身近に感じていただくために、様々な関連イベントを実施しています。(イベントは全て無料。内容の詳細は別項参照)

企画展名	イベント名	参照頁
「戦争・版に刻む記憶」 会期:6月24日(土)~7月23日(日)	プロムナード・コンサート	16頁
「紙の上のいきものたち!!」 会期:7月29日(土)~9月24日(日)	小・中学生向け鑑賞ガイド	13頁
	プロムナード・コンサート	16頁
「インプリントまちだ展 2017 絵描き・ながさわたかひろ、 サッカー・FC 町田ゼルビアでブレイク ^す 刷ルー！」 会期:7月29日(土)~9月24日(日)	作家招聘 公開制作 -誰かと繋がる ^{つな} 版画制作-	11頁
「浜田知明 100年のまなざし」 会期:2018年3月10日(土)~4月8日(日)	プロムナード・コンサート	16頁



『紙の上のいきものたち!!』鑑賞ガイド

小・中学生向け鑑賞ガイド

夏休み期間中に来館する小・中学生を対象に
展覧会をより楽しんでもらうために
「鑑賞ガイド」を作成し、会場で配布しました。
(担当学芸員：齋藤)

配布期間：7月29日(土)~9月24日(水)
配布部数：2019部(8/31までの数値)
関連企画展：「紙の上のいきものたち!!」展

□小中学生向けのイベント

女子美術大学の版画研究室にご協力いただき、夏休みに来館した小中学生を対象に、版画制作を楽しみ、美術館に親しむイベントを実施しました。(担当学芸員：齋藤)

【夏休み！版画体験イベント レッツ デコボコ フロッタージュ！】

日 時：7月28日(金) 14:00～16:00

会 場：アトリエ

内 容：フロッタージュ（こすりだし）という技法を体験しました。

木の葉や金網など身近なもの他、パソコン本体やキーボードなど思いがけない素材を用意し、和紙に刷りとりました。思いがけない模様や刷り重ねを楽しみながら刷った和紙は、大学生が厚紙に貼りあわせ、参加者に「オリジナルうちわ」として持ち帰ってもらいました。

参加者数：78名

※申し込み不要、参加無料



① 素材を選ぶ



② 素材の上に、カーボン紙と紙をおく



③ バレンでこする



④ 完成作品（学生による作例）

□スタンプコーナー

企画展出品作品の画像から一部を抜き出し、スタンプにしました。また企画展会期外には来館記念スタンプやこれまでに作成したスタンプの中から展示中の作品のテーマにそったものを選び、エントランスに設置しました。来館された方々に気軽に楽しんでいただいています。(担当学芸員：齋藤)

設置期間	設置スタンプ	利用者数	期間中の展覧会(展示替、内覧会等を含む)
4/1～4/9	オリジナルスタンプ (浮世絵)	272 名	吉例浮世絵大公開！江戸ノスタルジア
4/11～4/20	来館記念スタンプ	71 名	常設展(11 人のポップ・アーティスト)
4/21～6/18	企画展スタンプ	5,861 名	横尾忠則 HANGA JUNGLE
6/20～7/28	来館記念スタンプ	734 名	戦争・版に刻む記憶
7/29～9/24	企画展スタンプ	1,539 名	紙の上のいきものたち！！ インプリントまちだ展 2017
9/26～10/5	来館記念スタンプ	19 名	常設展(～まちだゆかりの作家～ 飯田善國(1923-2006))
10/7～11/23	企画展スタンプ	610 名	明治維新から 150 年 浮世絵にみる 子どもたちの文明開化
11/24～12/16	来館記念スタンプ	253 名	版画の彩展 2017 第 42 回全国大学版画展
12/18～ 2018 年 2/16		1,212 名	第 31 回町田市公立小中学校作品展 新収蔵作品展
2/18～3/10		150 名	町田市美術展 常設展(ステップル・エングレーヴィングとメゾチント)
3/10～3/31	オリジナルスタンプ (富士山)	580 名	浜田知明 100 年のまなざし
	計	11,301 名	

※スタンプ図柄は次頁参照

【スタンプ 図柄】 ※図柄は縮小してあります。

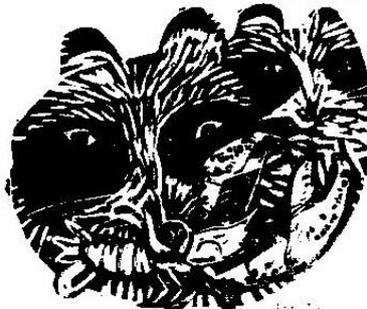
2017 年度に設置したスタンプ

2017 年度新規作成スタンプ



企画展スタンプ
「横尾忠則 HANGA JUNGLE」

町田市立国際版画美術館



企画展スタンプ
「紙の上のいきものたち！！」
(竹上 妙「さがし探され」)



町田市立国際版画美術館

企画展スタンプ
「子どもたちの文明開化」



MACHIDA CITY
MUSEUM
OF
GRAPHIC ARTS

来館記念スタンプ



オリジナルスタンプ (浮世絵)



オリジナルスタンプ (富士山)

□コンサート

1987年の開館以来、誰もが気軽に楽しめるコンサートをエントランスホール等で実施しています。2012年度からは「プロムナード・コンサート」と題したコンサートを実施し、好評を得ています。(担当：内海)

実施日時 (各回 30分程度)	出演(敬称略)	作曲者名 : 曲目	入場者数
7/8(土) ①13:00 ②15:00	山口友由実(ピアノ)	スクリャービン : 2つの左手のための小品 ラヴェル : 「クーブランの墓」よりメヌエット 糺場 富美子 : 未風化の7つの横顔 モーツァルト : アヴェ・ヴェルム・コルプス など	187名
9/9(土) ①13:00 ②15:00	① 玉川大学芸術学部学生 石塚万央(ピアノ) 池谷卓哉(ピアノ) 齋藤桃子(ピアノ)	F・リスト : バラード第2番 口短調 M・ラヴェル : 水の戯れ F・ショパン : ソナタ第2番 変口短調「葬送」作品35	153名
	② 桜美林大学芸術文化学群学生 小林咲恵(ピアノ) 米田彩子(ピアノ) 傳川諭(サクソフォーン)	ヨハン・シュトラウスⅡ世 : 美しく青きドナウ ヨハン・シュトラウスⅡ世 : ラデツキー行進曲 サン＝サーンス : 「動物の謝肉祭」より「序奏と獅子王の行進曲」 など	
2018年 3/17(土) ①13:00 ②15:00	中里亜美(ピアノ)	ラヴェル : 「夜のギヤスパール」より 第2曲 絞首台 作詞作曲者不明 : 可愛いスーちゃん/初年兵哀歌 ドビュッシー : 「ベルガマスク組曲」より 第3曲 月の光 など	197名



山口友由実



玉川大学芸術学部学生 3名



桜美林大学芸術文化学群学生 3名



中里亜美

□第 19 回 ゆうゆう版画美術館まつり

町田市立国際版画美術館の友の会と共催で、美術を愛する市民の交流を図るため、1999 年より「ゆうゆう版画美術館まつり」を開催しています。今年度は天候にも恵まれ、大勢の方に来場いただきました。(担当：内海)

- ・ 実施日時：2017 年 10 月 7 日(土)10:00～16:30
2017 年 10 月 8 日(日)10:00～16:00
- ・ 会 場：美術館館内と前庭
- ・ 来場者数：10 月 7 日(土)3,253 名 / 10 月 8 日(日)2,577 名 計 5,830 名

《催事内容》

- チャリティ・アートバザール 2017 ■ 木版画摺り体験
- 「明治維新から 150 年 浮世絵にみる 子どもたちの文明開化展」スライドトーク
- ゆうゆうプロムナードコンサート ■ キッズ・アートスペース
- 市域大学生（玉川大学、桜美林大学）によるイベント
- 「ゆうゆう版画美術館まつり」ポスターデザイン原画展および表彰式
- 福祉作業所協賛出店 ■ まちだ名産品のれん会協賛出店



木版画摺り体験



ゆうゆうプロムナードコンサート



市域大学生によるイベント(玉川大学)



市域大学生によるイベント(桜美林大学)

8 広報

当館の事業や活動を広く周知するため、様々な広報を行っています。

□当館ホームページ内「小・中学生用ページ」の新設

子ども向けのイベント紹介のほか、『鑑賞マナーガイド』やミニブック『版画美術館ってどんなところ？/版画ってなあに？』等、子ども向けのツールをダウンロードできる専用ページを増設しました。

□リーフレット「展覧会スケジュール」の作成

展覧会等の周知のため、『2017年度 町田市立国際版画美術館 展覧会スケジュール』日本語版 20,000部、英語版 10,000部を作成し、配布しました。

□ポスター、チラシによる広報

展覧会やイベントの広報の一環としてポスター、チラシの発送（全国的美術館、図書館、学校、画廊など及び町田市内の駅、金融機関、商店など）と掲示を年間7回実施しました。また、町田市内の町内会・自治会にチラシを送付し、掲示板への掲出を依頼しました。

□小中学校図工、美術教諭への広報

町田市内公立小中学校（62校）、私立小中学校（7校）町田市近隣の公立中学校（56校）の図工、美術教諭宛てに企画展のポスター・チラシを送付し、児童・生徒の来館及び授業での利用を呼びかけました。

□美術館専用ポスター掲示板への掲示

小田急線町田駅ペDESTリアンデッキほかに設置されている専用掲示板に、展覧会ポスターを掲示しています。

9 その他

□ビデオ放映

開館以来、版画の技法および作家紹介等のオリジナルビデオソフトを制作し、当館1階のビデオコーナーで放映しています。

	タイトル	時間
技法解説	版画の技法と表現 木版画 (監修:吉田穂高)	20分
	版画の技法と表現 銅版画 (監修:中林忠良)	20分
	版画の技法と表現 石版画 (監修:田村文雄)	20分
	版画の技法と表現 シルクスクリーン (監修:鎌谷伸一)	20分
作家紹介	人とその作品 畦地梅太郎	30分
	人とその作品 森義利の世界	30分
	萩原英雄 美の世界	30分
	品川工 版と造形の世界	30分
	利根山光人 美・仕事	30分
	生成する色彩 加納光於の世界	20分
	人の心と生の根源を究める 深沢幸雄	30分
	中林忠良 腐蝕銅版画の世界	30分
	会津の冬 斉藤清の版画道	30分
	未知を具象化する 一原有徳	30分
他	歌麿再現—現代を生きる錦絵の技 (監修:安達以乍牟)	30分
	版から版画へ—版画入門— (監修:黒崎彰)	20分

2017（平成 29）年度
町田市立国際版画美術館
普及事業この一年

発行年月日 2018年11月20日
編集・発行者名 町田市立国際版画美術館普及係
発行者所在地 〒194-0013
町田市原町田 4-28-1
TEL 042-726-2889
印 刷 庁内印刷
刊行物番号 18-52

この冊子は 230 部作成し、1 部あたりの単価は 364 円です（職員人件費を含みます）。

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

